

群馬初出店「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」 本日 2021年9月17日 午前10時オープン

* 通常営業は8時から19時まで。年中無休。



前橋のアートデスティネーション「白井屋ホテル」を運営する白井屋ホテル株式会社（群馬県前橋市本町、代表取締役：矢村功）では、施設内にあらたにブルーボトルコーヒーの店舗を誘致します。明確なビジョン「めぶく。」をもち、他ではみられないさまざまな挑戦をしながら地域活性化を推進している前橋のあり方に、コミュニティとの共存と活性に取り組んできたブルーボトルコーヒーが共鳴することで、次の出店の地に選ばれました。

ブルーボトルコーヒージャパン、群馬のスタートアップ企業 GIVE の協力のもと、地元のみなさまやホテルの宿泊者の方々にサステナブルでおいしさを徹底的に追求しているブルーボトルのコーヒーを楽しんでいただける場が、生まれます。



白井屋ホテル敷地内 馬場川通り沿いにオープン（場所は向かって左側） ©Shinya Kigure

地方初出店「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」は、コミュニティとの共存と活性に取り組んでいるブルーボトルコーヒー、前橋の地域活性化をになう心強い存在である GIVE、そして前橋のまちのピンギとして、さまざまな方が出会い、交流する居場所をご提供する白井屋ホテルのコラボレーションプロジェクトです。

「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」の空間は「正直なデザイン」を提唱し、建築、インテリア、プロダクトデザインをはじめ、トータルな空間提案をてがける芦沢啓治建築設計事務所がデザイン。前橋市内の歴史的建造物や白井屋ホテルにも採用されているレンガキーマテリアルとして使われています。カフェの中央には長丸型の低めのソファが設置され、どの向きからでも座ることが可能で、パスタが丁寧にハンドドリップした上質なスペシャルティコーヒー、エスプレッソドリンクなどを楽しみながら、カフェのデザインや外から差し込む光が堪能できます。





カフェの壁面には前橋を拠点に活躍するアーティスト、白川昌生氏の新作「赤城山龍神体」が設置されました。前橋の歴史から着想を得て、文化を育みながら地域が新たな形へと進化していく様子が描かれています。白井屋ホテル2階アトリウム、そしてグリーンタワー内客室にも白川氏の作品は設置されており、今回で敷地内3つ目の作品です。

白川昌生氏は1948年北九州生まれ。70年代にフランス、ドイツに渡り、哲学や美術を学び、帰国後前橋に移住。多面的な作品制作を手がける一方で、地域に根ざす文化や歴史を美術とつなぐ活動も展開。

白井屋カフェ ブルーボトルコーヒー&白井屋ザ・パティスリー コラボタルト 「グレープフルーツとコーヒーのタルト」

「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」オープンを記念したタルトです。ブルーボトルコーヒーの定番ブレンド「ヘイズバレー・エスプレッソ」をつかったコーヒームースに、爽やかなグレープフルーツの酸味を合わせた、ジューシーでコクのある味わいです。ヘイズバレー・エスプレッソのダークチョコレートのような甘味のあるフレーバーを纏ったムースとグレープフルーツの組み合わせは、さまざまな味わいを一度に楽しめる、新たな味のハーモニーを生み出しました。コーヒーとの相性も抜群です。白井屋ザ・パティスリーの監修を担う、東京青山の人気パティシエ、延命寺美也がレシピを考えました。

※「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」での販売はございません。



「グレープフルーツとコーヒーのタルト」

■販売期間

2021年9月1日（水）～10月31日（日）
（店頭販売）

※ホールは予約でのみ承ります。
ご予約は10月29日（金）まで。

■価格

1ピース 900円

1ホール 7,000円

※税込、箱代・袋代込

「ブルーボトルコーヒーの味わいにフルーティーさや、キレ、深い甘さを感じましたので、さらに爽やかに食べていただけるよう、グレープフルーツを合わせてお作りしました。コーヒーと一緒に召し上がることで、よりタルトが美味しく感じていただけるように考えました。」（延命寺美也）

■ご予約&お問い合わせ先

白井屋 ザ・パティスリー / SHIROIYA the PATISSERIE

所在地:群馬県前橋市本町2-2-15 白井屋ホテル敷地内（馬場川通り沿い）

電話:027-231-2020

URL: https://www.shiroiya.com/dining_and_foods/patisserie

INSTAGRAM: @shiroiya_the_patisserie_

営業時間:10:00-18:00

定休日:月曜日定休（祭日月曜日は営業、翌火曜日が定休）

ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ

※ 9月17日（金） GRAND OPEN

ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ

群馬県前橋市本町 2-2-15「白井屋ホテル」敷地内、馬場川通り沿い

営業時間 8:00～19:00（初日は午前 10 時にオープン）

※政府や自治体の指針や発表、出店させていただいております施設の方針などの状況を考慮し、営業時間が変更となる可能性がございます。

店舗面積 78.55 m²

店内席数 店内：16席 屋外ベンチ：2名がけ5台

アクセス JR 両毛線 前橋駅より徒歩で約 15 分 / タクシーで約 5 分

BLUE BOTTLE COFFEE 公式 オンラインストア：<https://store.bluebottlecoffee.jp/>BLUE BOTTLE COFFEE 公式インスタグラム：<http://instagram.com/bluebottlejapan>

「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」オープンに関わる各社からのコメント

BLUE BOTTLE COFFEE JAPAN

ジェネラルマネージャー 伊藤 諒



前橋では、地元出身の起業家の田中仁氏や株式会社 GIVE をはじめとする強い思いを持った皆様が、明確な「めぶく。」というビジョンを掲げて官民と協業し、新たなねりを創り出しています。ビジネス、アート、人材育成、と多岐に渡る取り組みを通じて、地域活性を進めていっしょることを知り、深く共感し感銘を受けました。

弊社も創業以来、各国でカフェの店作りを通じて、それぞれのコミュニティとの共存と活性に取り組んでまいりました。米国の 1 店舗目である Hayes Valley はかつてはあまり人の立ち寄らない地域が、カフェを中心に変化が生まれ今では賑やかなダウンタウンになっていたり、日本では清澄白河の街の様子が 6 年前とは大きく様変わりし、若い年代の方々が移り住んでいます。

皆様と協業する中で、土地の歴史を学びながら新しい取り組みを行っていくことで、前橋という場所の未来に少しでも貢献できればと考えております。

GIVE Inc.

CEO 佐藤拓 / COO 長谷部辰雄 / CFO 干場諒



私たち GIVE (Gunma Innovation Value Explorer) は 2020 年 12 月に立ち上げたスタートアップ企業です。代表の佐藤（医師）は群馬県高崎市で医療法人明陽会 / 高崎佐藤眼科を通じて地域医療に貢献しています。白井屋ホテルを手掛ける田中仁さんとは起業家育成の GIS（群馬イノベーションスクール）で出会い、前橋の地域活性化プロジェクトに共感し、GIVE を立ち上げました。私たちの故郷・住まいである前橋のまちなかが、シャッター商店街として活気がなかった状態から、白井屋ホテルをはじめ様々な新しい息吹が「めぶく。」状態に変化しています。今回の取り組みが官民一体となった地域活性化の一助となればとても嬉しいです。これから地域の皆様とともに素晴らしい体験ができることを楽しみにしています。



白井屋ホテル
オーナー 田中 仁

白井屋ホテルは、地域活性化プロジェクトの下、前橋ビジョン「めぶく。」を象徴するホテルとして6年半の歳月を経て2020年12月に開業しました。創業から約300年の歴史を持つ旅館の再生に建築家の藤本壮介氏をはじめとした国内外のアーティスト、デザイナーの力が結集し、アートディステーションホテルとして生まれ変わりました。暮らす人と訪れる人が集い交流する「まちのリビング」として食と文化の発信基地として活動しています。そして今回、この動きに呼応し自分たちも地域活性化のために協力したいと、株式会社 GIVE の皆さんがブルーボトルコーヒーの誘致に動いてくれました。その想いに応えていただいた、ブルーボトルコーヒージャパン並びにブルーボトル本社の勇気ある決断に心より感謝申し上げます。これから地域の皆様の新しい居場所が出来ること、前橋のまちなかにさらに活気が生まれることを楽しみにしています。

ABOUT BLUE BOTTLE COFFEE ブルーボトルコーヒーとは

ブルーボトルコーヒーは2002年に、創業者のジェームス・フリーマンによって、アメリカ・カリフォルニアで誕生しました。創業以来、デリシャスネス、ホスピタリティ、サステナビリティを信念に掲げながら、おいしさを徹底的に追求したコーヒーを提供してまいりました。また、自社のロースタリーから焙煎したのコーヒーを配送可能な地域にのみカフェをオープンすることで、おいしさのピークに合わせてエイジングしたコーヒー豆の販売を行っています。現在は、サンフランシスコ、ニューヨーク、ロサンゼルス、シカゴ、ワシントン D.C.、ボストン、シカゴ、ソウル、香港、東京、横浜、大阪、京都、神戸で100店舗以上を展開しています（2021年9月現在）。

ABOUT SHIROIYA HOTEL 白井屋ホテルとは

2020年12月、群馬県前橋市に開業。アートディステーションとして、前橋の地域創生を掲げ、多様な分野のクリエイターと共に具現化した「まちのリビング」をめざすホテルです。300年以上の歴史ある旅館に新たな息吹を与えた建築家藤本壮介による建物、国内外のアーティストによる作品の数々、デザイナーとの協演、地元の食材を活かしたミシュラン2つ星シェフ監修のこだわりの食、フィンランド式サウナ、茶室などのウェルネスの施設が、明確なビジョンをもとに地域に開かれています。暮らす人と訪れる人が集い、五感に刺激を受け、心を養い、あらたな文化がめぶく、世界にも類をみないホテルとして、さまざまな企画、活動を展開。オールデイダイニングである「白井屋ザ・ラウンジ」にはスタインウェイの最高峰の自動演奏ピアノを導入し、巨匠たちの音楽やピアニストによるライブ演奏を楽しめる機会も創出。

ホテル敷地内、馬場川通り沿いにあるフルーツタルトの専門店「白井屋ザ・パティスリー」に軒をならべるように、「ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ」が2021年9月17日、「白井屋ザ・ベーカリー」が11月上旬にオープン予定。

米国の有名インテリア雑誌 AD (Architectural Digest / アーキテクチュラル・ダイジェスト) より「2021 AD Great Design Hotel Award」受賞。英国人気トラベル雑誌 National Geographic Traveller による「2021年世界のベストホテル 39」に選出。



【ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ】 群馬県前橋市本町 2-2-15 「白井屋ホテル」敷地内、馬場川通り沿い
問い合わせ先

ブルーボトルコーヒー 白井屋カフェ に関するお問い合わせ : japan_press@bluebottlecoffee.com (担当: 吉田)

白井屋ホテルに関するお問い合わせ : pr@shiroiya.com (担当: 守田) 070-3858-7580